

さがみ縦貫道路危険物対応について

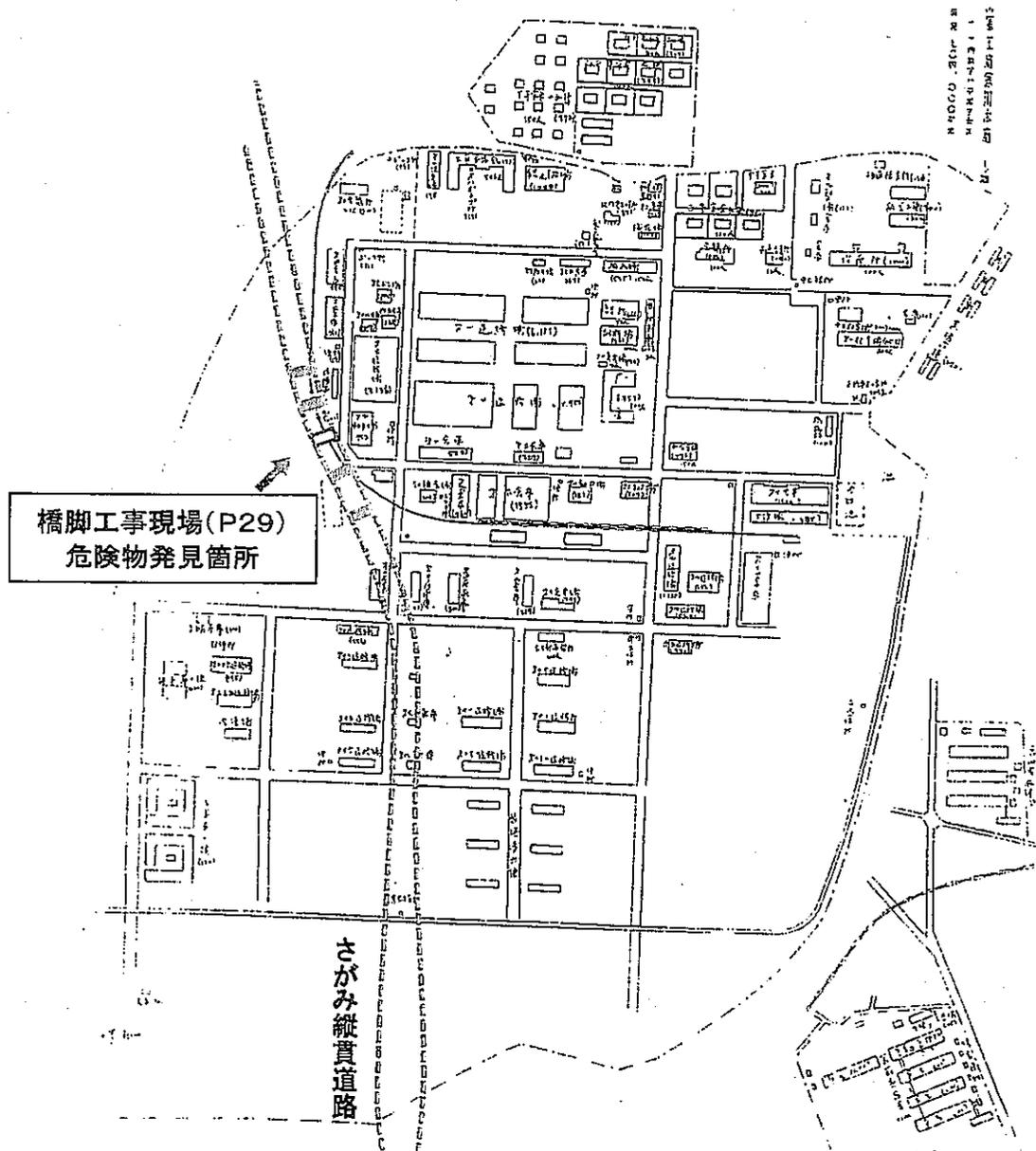
参 考 資 料

(1) 旧日本軍相模海軍工廠について

旧海軍工廠は、イペリット爆弾等の化学兵器や火工兵器の本格的な量産を目的として、海軍技術研究所の化学研究部から昇格した工廠です。

現在の寒川町一之宮に相模海軍工廠寒川本廠（約70万㎡）があり、平塚には海軍技術研究所の化学実験部として相模海軍工廠平塚工場がありました。

(相模海軍工廠とさがみ縦貫道路との位置関係)



(2) 事故発生より現在までの経緯

1. 発見日時 平成14年9月25日(水)
2. 発見場所 神奈川県高座郡寒川町一之宮6丁目地先
一之宮高架橋下部(その10)工事※現場(P29)
※国土交通省横浜国道工事事務所発注
3. 発見確認者 株式会社 松尾工務店(工事請負業者)
4. 発見の状況 高架橋下部構造物を築造するために、鋼矢板で締切り(9.2m×15.6m)を行い、締切り内の地盤掘削(GL-2.2m付近)を行ったところ、異臭とともに不審物(ピン)が数本分割れた状態で発見された。
5. 発生経緯等
- 9/25~27 ・土工掘削中に作業員がピン数本を割れた状態で確認するとともに異臭を確認
 - 10/1~12 ・作業員6名発症(発疹、かぶれ等)
(現在、発症された方6名、発症の疑いのある方5名、合計11名)
 - 10/8 ・ピンの内容物を確認するため施工業者が民間の分析センターへ分析依頼
 - 10/24 ・民間の分析センターから施工業者へ分析が不可能と報告あり
・現場そのものが旧相模海軍工廠の跡地であったことを確認
 - 10/31 ・国土交通省から防衛庁に不審物の分析依頼
・不審物が見つかり、作業員6名が被災したことを記者発表
 - 11/1 ・防衛庁から分析協力の回答、不審物の一部を試料採取
 - 11/6 ・防衛庁から分析結果が通知される
試料採取された不審物は2種類で、「黒褐色の溶液」の主成分は「マスタード(びらん剤)」、「乳白色の結晶」の主成分は「クロロアセトフェノン(催涙剤)」と同定

- 11/13 ・ 第1回安全対策連絡会議開催
- 11/15 ・ 神奈川県警察による大気検知調査の結果、現場周辺でマスタードは検出されず、異状なし（11/16より国土交通省において継続実施）
 - ・ 一之宮小学校において不審物の分析結果等に関する地元説明会開催
- 11/18 ・ 第2回安全対策連絡会議開催
- 11/22 ・ 橋脚工事現場及び掘削残土仮置き場周辺における表面土壌調査（18箇所）及び水質（水路・井戸水）調査（13箇所）を実施
 - 12/2水質調査の分析結果マスタードは検出されず
 - 12/6表面土壌調査の分析結果マスタードは検出されず
 - 1/30掘削残土仮置き場仮囲い内の表面土壌調査1箇所からジフェニルクロロアルシン（くしゃみ剤）を検出、同箇所及び周辺2箇所から試料採取し再確認したが検出なし
- 12/1 ・ 掘削残土仮置き場の仮囲い（鋼製矢板）設置完了
- 12/3 ・ 掘削残土仮置き場の残土表面の詳細調査を実施し、不審物（ピン8本）を回収・保管
 - ・ 国土交通省から防衛庁に不審物の分析を依頼し、防衛庁より協力の回答
- 12/4 ・ 防衛庁により、不審物の一部を試料採取
- 12/10 ・ 掘削残土仮置き場の表面土壌調査（20箇所）としてサンプリングを実施
 - 1/30マスタード及びその関連化合物、ルイサイト類、クロアセトフェンの関連化合物、ジフェニルクロロアルシン及びその関連化合物を数カ所で検出
 - 1/9～10掘削残土仮置き場の相模海軍工廠跡地以外（茅ヶ崎市西久保等）の現場から搬入された土の表面土壌調査（35箇所）を実施したところ、マスタード及びルイサイト検出されず
- 12/11 ・ 防衛庁から分析結果が通知される
 - 試料採取された不審物は「黒褐色液体」8本と「黒色固形物」1本で、「黒褐色液体」7本の主成分は「マスタード（びらん剤）」、「黒褐色液体」1本の主成分は「ルイサイト（びらん剤）」と同定。「黒色固形物」からは微量の「マスタード」が検出
- 12/12 ・ 第1回さがみ縦貫危険物処理に関する有識者委員会開催
 - ・ 外務省が化学兵器禁止機関（OPCW）に関連情報を申告
- 12/13 ・ 掘削残土仮置き場のシート被覆作業完了

- 12/14
 - ・橋脚工事現場（P29至近）の表面土壌調査（12箇所）
 - 1/30全ての箇所でマスタード及びその関連化合物、クロアセトフェンの関連化合物を検出（現在はP29周辺をシート被覆済）
 - 2/5掘削残土仮置き場の表面土壌で検出されていたルイソト類及びジフェニルクロアルソを数箇所で検出
 - ・橋脚工事現場（P29周辺）をシート被覆
- 12/15
 - ・橋脚工事現場及び掘削残土仮置き場の監視設備設置完了
- 12/20
 - ・第3回安全対策連絡会議開催
 - ・橋脚工事現場及び掘削残土仮置き場の情報コーナーで広報開始
- 12/27
 - ・第2回さがみ縦貫危険物処理に関する有識者委員会開催
- 1/24
 - ・危険物を集中管理するため、橋脚工事現場内にある危険物を掘削残土仮置き場に移送
- 2/3
 - ・第3回さがみ縦貫危険物処理に関する有識者委員会開催
- 2/7
 - ・さがみ縦貫道路危険物対応に関する地元説明会開催
- 2/20
 - ・相模海軍工廠跡地内のさがみ縦貫道路敷地（P28～P30を除く）の安全確認のため、道路敷地内のボーリング作業を開始
- 2/27
 - ・第4回さがみ縦貫危険物処理に関する有識者委員会開催
- 3/10
 - ・道路敷地内のボーリング作業中、P27～P28区間（仮囲い内）で微量のマスタードを検知し、ボーリング作業を一時中断
 - 3/13 道路敷地内のボーリング作業をP34側から再開
 - 4/3 P27～P28区間の詳細調査を開始
- 3/18
 - ・さがみ縦貫危険物処理に関する有識者委員会が現地視察
- 3/26
 - ・第5回さがみ縦貫危険物処理に関する有識者委員会開催
- 3/31
 - ・危険物等を処理するための委託契約手続き（公募型プロポーザル方式）を開始